

## 世界の市民に向けてのメッセージ ベネズエラの平和と主権、民主主義のために

私たち世界の市民、労働者、社会運動のメンバー、市民の権利に関わる組織、政党、学術研究者、知識人、クリエイターは、全人類を前に、ドナルド・トランプ政権の主導するベネズエラ・ボリバル共和国の国民、政府及び合法的な当局に対する国際的な陰謀を非難します。

ドナルド・トランプ政権は、ファシズムの最も暗黒の時代を想起させる白人至上主義的にして不寛容、好戦主義的な演説に基づいて、ベネズエラの民主主義を不安定化させ、ニコラス・マドゥーロ大統領を失脚させ、米国政府の利益に服従する政権を樹立するために、軍事攻撃のオプションを含む政治的・外交的・経済的及びメディアによる攻撃を行っています。ベネズエラに新植民地主義を再興するというプロジェクトは、ベネズエラ国民から主権を奪い、ベネズエラの莫大な富と資源のコントロールを世界の大国に取り戻そうとの意図を持っています。

この陰謀は、主権国家に対するものであり、明白な国際法の侵害であり、巨大な多国籍報道機関からの広範な支援と、新自由主義政府や反大衆政府からの援護を恥ずかしげもなく受けて進められています。

去る4月以降、米国からベネズエラ野党への資金供与と支援により、政治的な暴力キャンペーンが開始されましたが、世界に向けては市民による平和的な抗議として提示されました。この誤った情報を流すキャンペーンでは、国際的な世論に対し、ベネズエラが人権を侵害し、いわゆる人道危機に国を陥れる独裁国家であると見せることで、ベネズエラの民主主義の信用を、メディアによって失墜させています。

真実とはいえば、このキャンペーンの唯一の意図は、「色の革命」と呼ばれる方法で、死と無秩序状態、暴力を増殖させることにより、ベネズエラの合法的な政府を転覆させることです。4月以降、100人を越える死者と、2千人を越える負傷者が出ています。米国政府によって助長された政治的な暴力は、莫大な物的損害と苦しみをベネズエラ国民にもたらしてきました。

この陰謀は、最も最近では、7月30日に実施され、800万人以上のベネズエラ人が投票した、制憲議会選挙のプロセスの信用を失墜させることに表されています。制憲議会選挙により、ベネズエラ国民は街頭における暴力に勝ち、平和を取り戻しました。7月30日以降、10月に予定されている州知事選挙に全ての政党が参加することを通して、市民の生活の正常化プロセスが始まりました。

ドナルド・トランプ氏は最近、軍事力の使用という発言でベネズエラを脅威し、ベネズエラに対する金融封鎖を科しました。米国の白人至上主義政府は、対立をエスカレートさせ、ベネズエラ経済を「窒息させる」とあからさまに宣言しています。

**私たちは、米国政権によるベネズエラに対する攻撃の危険なまでの激化を拒絶します。**

ベネズエラは18年前から平和的な大衆民主主義の国です。ベネズエラの民主主義は天然資源の支配を国に取り戻し、富を労働者や貧困層に再配分し、全ての国民に社会的な権利を保障してきました。

ベネズエラの教育、保健、社会的保護、社会保障の普及、先住民コミュニティの権利における社会的な成果は、民主主義を更に民主的にすることが可能であると示しています。ベネズエラのエコ社会主義的ビジョンは、多国籍企業のエリートによる人類の共有財産の強奪に挑んでいます。

ベネズエラは、世界のいかなる国にとっても脅威ではありません。200年以上前に独立して以来、一度も軍事衝突を起こさず、戦争や他国への攻撃にも参加したことはありません。

平和を愛する者にとって、世界の市民にとって、ベネズエラは希望の灯火です。その希望は今、米国政府によってインストールされた白人至上主義のイデオロギーによって脅かされています。米国政府のエリートの決定は、ベネズエラにおける政治対話を妨害し、ベネズエラに骨肉の争いを仕掛けています。その目的は、米国の介入計画を正当化することです。

私たちは世界に対し、ドナルド・トランプ氏の好戦的な妄想から派生する、世界平和に対する深刻な脅威を警告します。ベネズエラに対する軍事攻撃、ある

いはボリバル革命の転覆は、歴史上に残るようなあらゆる種類の危機を半球にもたらずでしょう。そして、ラテンアメリカ及びカリブ地域を平和地帯と宣言した、同地域の全ての国家の目的を損ね、統合の努力を砕くでしょう。

世界は米国政府の愚行を抑止しなくてはなりません。人類の名において、ドナルド・トランプ氏に、軍事攻撃の威嚇を取り下げ、ベネズエラ国民に対する経済制裁と金融封鎖を止めるよう要求しましょう。

これら全ての理由から、私たちはあらゆる場所の、あらゆるイデオロギーや信条を持つ、善良な男女の皆さんに、公正で平等な世界を切望する全ての人々に、9月16日及び17日にベネズエラのカラカスで開催される、そしてこの日以降、世界の様々な場所で開催される、世界“私たちは皆ベネズエラ”の日 ベネズエラの平和と主権、民主主義のための対話への参加を呼びかけます。この世界的な動員の日は、世界の市民による連帯を、シモン・ボリバルの祖国に結集させるでしょう。

ベネズエラは孤立していません。今日私たちは、平和と対話、尊厳及び国家としての主権の擁護のために戦う勇敢なベネズエラ国民を尊敬します。

マハトマ・ガンジーは「平和への道はない。平和こそが道なのだ」と述べています。そしてチェ・ゲバラは、人間としての模範とともに「連帯とは人々の優しさだ」と断言しています。

帝国主義と好戦主義の脅威を前に、私たちは今日、偉大なパブロ・ネルーダとともに、私たちの国旗と私たちの勝利は平和であると言いましょ。

「日ごとに訪れる 夕ぐれに 平和あれ (中略)  
パンの匂いで目が覚める 朝がたの都会に 平和あれ」

未来を照らし続けるベネズエラに 平和あれ。

カラカス、2017年8月25日

世界“私たちは皆ベネズエラ”の日 準備会合

Manuel Bertoldi	偉大な祖国運動	アルゼンチン
Tennyon Joseph	社会運動家	バルバドス
Alfredo Rada	市民運動と市民社会の調整	ボリビア
Joao Pedro Stadile	全ての土地なし農民の運動	ブラジル
Alejandro Navarro	上院議会議員	チリ
Jorge Antonio Arias Díaz	キューバ共産党	キューバ
Diego García Pozo	祖国同盟	エクアドル
William Camacaro	ニューヨーク・ボリバル主義サークル	米国
Claudia De la Cruz	貧者の運動	米国
Gregory Wilpert, Roberto García Ceballos, Jeanette Charles, Parnbana Bassett.	ベネズエラ・アナリスト	米国
Gustavo Acosta	ファラブンド・マルティ民族解放戦線	エルサルバドル
Cristian Rodríguez	フランス不服従者運動	フランス
Luciano Vasapollo	ローマ・ラ・サピエンツァ大学	イタリア
Gerardo Fernández Noroña	社会運動家	メキシコ
Lur Gil	若者の運動	バスク
Hernando Cevallos	土地と自由の運動	ペルー
Evgeny Pashentsev	知識人	ロシア
David Abdulah	社会運動家	トリニダード・トバゴ
Sebastián Valdomir.	フレンテ・アンプリオ	ウルグアイ
Oscar Andrade	労働組合総連合 - 労働者の全国大会	ウルグアイ
人類擁護の知識人ネットワーク		
米州ボリバル同盟（ALBA）に向けた大衆運動の大陸連合		
闘う若者国際運動		
ラテンアメリカ農民組織調整官		
農民の道		
ブラジル人民戦線		
ボリバル革命の社会運動、大衆組織及び政党		